

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 6 年 8 月 1 日

所在地 甲府市朝気 2 - 1 - 3 1
企業名 株式会社 マノ工
代表者 代表取締役 小林 弘文

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

当社は山梨県の地場産業であるジュエリー産業に従事する会社として、皆さまの思いをカタチにするため「職人の誇りと責任を胸に最上の技術をお届けする」を企業理念に掲げ、最良の製品・品質・価格をお客様にお届けすることを使命として「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 5 年 8 月 1 日	
✓環境 ✓社会 □経済	「ラボグロウンストーン」の活用 ・ラボグロウンストーンを用いた製品の製造販売 ・ラボグロウンストーンを活用した提案の実施	・ラボグロウンの取扱比率を 40%にする	月に一度、新型の企画会議を行い製造、販売も開始した。 指標の現状値：36 型	(進捗率) 40%
□環境 ✓社会 □経済	「ワークライフバランス」の実現 ・充実した労働環境の構築に向け、社内体制の整備を図ります。	・各種資格等の取得に向けた補助制度の充実を図る。 ・コミュニケーション良化に向けた取り組みを行う。	毎月末日に従業員一人一人と話し合いの機会を作るようにした。 指標の現状値：毎月 1 回	(進捗率) 60%
□環境 ✓社会 ✓経済	地域に根差した経営の実践 ・工場見学の受け入れ ・こども 110 番の受け入れ	・地場産業であるジュエリー産業の従事者として、地域と連携した経営の実践する。	こども 110 番受け入れの新たな看板を設置した。 地場産業センターへ、商品の展示を開始した。 指標の現状値：40 型	(進捗率) 50%

2030 年の目指す姿

当社がサステナブルなジュエリー製品製造のきっかけの第 1 歩となるとともに、社内体制においても多様な人材の採用や働き方を実現するための中心的な存在になる。
継続的な業務の提供により、社員が SDGs を念頭に置き、各種事業活動に取り組んでおり、持続可能な経営が確立出来ている。